

# 設問一覽

# 設問一覧 1/4

No	設問	選択肢
1	あなたの年代を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 10代以下</li><li>2. 20代</li><li>3. 30代</li><li>4. 40代</li><li>5. 50代</li><li>6. 60代</li><li>7. 70代</li><li>8. 80代以上</li></ul>
2	あなたの性別を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 女性</li><li>2. 男性</li><li>3. その他</li><li>4. 答えたくない</li></ul>
3	あなたの世帯構成を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 一人暮らし</li><li>2. 配偶者（パートナー）と同居</li><li>3. 配偶者（パートナー）と子どもと同居</li><li>4. 親と同居</li><li>5. 親と配偶者（パートナー）と子どもと同居</li><li>6. その他</li></ul>

## 設問一覧 2/4

No.	設問	選択肢
4	あなたが在住している地区を教えて下さい。	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 片瀬</li><li>2. 鵠沼</li><li>3. 辻堂</li><li>4. 村岡</li><li>5. 藤沢</li><li>6. 明治</li><li>7. 善行</li><li>8. 湘南大庭</li><li>9. 六会</li><li>10. 湘南台</li><li>11. 遠藤</li><li>12. 長後</li><li>13. 御所見</li><li>14. わからない</li><li>15. 現在藤沢市には住んでいない</li></ul>
5	あなたが日頃どのようなツールで情報収集をしているか教えて下さい。 (複数選択可)	<ul style="list-style-type: none"><li>1. LINE</li><li>2. Instagram</li><li>3. TikTok</li><li>4. X (旧Twitter)</li><li>5. Facebook</li><li>6. YouTube</li><li>7. インターネット検索（ネットニュース等）</li><li>8. 新聞・雑誌・広報紙等紙媒体</li><li>9. その他</li></ul>

# 設問一覧 3/4

No.	設問	選択肢
6	藤沢市が「最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち」としてどれくらい実現できていると感じますか。	(全く実現できていない) 0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10 (とても実現できている) ※11段階
7	点数をつけた理由をお聞かせください。	自由記述
8	藤沢市の「行政のデジタル化」に関する以下の項目について、あなたの評価を教えて下さい。  1. 時間や場所を選ばず行政手続きができる 2. キャッシュレス決済ができる 3. 藤沢市での生活全般にわたる必要な情報を入手できる 4. デジタルの手続きに困ったときにサポートを受けられる 5. 一度の手続きですべての手続きが完結できる 6. 行政が持つ様々なデータを市民が活用できる	1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらとも言えない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない
9	藤沢市の「暮らし・まちのデジタル化」に関する以下の項目について、あなたの評価を教えて下さい。  1. 未来を担う子どもたち向けのプログラミングやリテラシーを学ぶ機会が充実している 2. 買い物や仕事など、普段の生活の中で、デジタル化が進んでいる実感がある 3. まちのインフラにセンサーやロボット、AIなどの技術が活用されている 4. ロボットや最新の技術に触れられる機会が充実している 5. 企業や大学等との共創により、新たなデジタル技術の実証等がされている	1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらとも言えない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない
10	以下の項目について、あてはまるものをお選びください。  1.オンライン手続き（e-kanagawa電子申請システム、公共施設予約システム等） 2.行政手続きでのキャッシュレス決済 3.藤沢市市民ポータルサイト「ふじまど」 4.藤沢市公式LINE 5.手続きナビ 6.藤沢市オープンデータライブラリ 7.スマホ講座/スマホの基本操作相談会/スマホアプリ体験イベント 8.ロボテラス	1. 利用したことがある 2. 知っているが、利用したことはない 3. 知らない

# 質問一覧 4/4

No.	設問	選択肢
11	2022年に策定した「藤沢市DX推進計画」の内容や取り組みについてご存知ですか。	<ol style="list-style-type: none"><li>詳しく知っている</li><li>なんとなく内容を知っている</li><li>名前は聞いたことがあるが、内容はあまり知らない</li><li>名前は聞いたことがあるが、内容は全く知らない</li><li>聞いたことがない</li></ol>
12	あなたは藤沢市に今後どういった取り組みを進めてほしいですか。（複数選択可）	<ol style="list-style-type: none"><li>市民ポータルサイト「ふじまど」のサービスの充実</li><li>オンラインでの各種相談</li><li>郵送物のデジタル化</li><li>よりわかりやすいオンライン手続きの充実</li><li>プッシュ型の情報提供の拡充</li><li>行政手続きの簡素化・迅速化</li><li>スマホやデジタル技術の活用に不慣れな方向けの講座や相談会の充実</li><li>プログラミング教育・講座の充実</li><li>デジタル技術を安心して活用するためのデジタルリテラシー講座の充実</li><li>民間サービスにおけるドローンや自動運転等先端技術活用の支援</li><li>まちで収集する様々なデータの防災や観光等への活用</li><li>ロボットに触れ、体験できる機会の充実</li><li>スマホでできる健康管理サービスの普及</li><li>デジタル技術を活用した子どもや高齢者の見守り</li><li>メタバースやデジタルツインの活用</li><li>その他</li></ol>
13	藤沢市が「最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち」となるために、あなたのご意見・ご要望をお聞かせください。	自由記述

# アンケート単純集計結果

Q1. あなたの年代を教えてください。		
項目	n	構成比
全体	2,189	
1 10代以下	4	0%
2 20代	62	3%
3 30代	277	13%
4 40代	430	20%
5 50代	562	26%
6 60代	457	21%
7 70代	315	14%
8 80代以上	82	4%

Q2. あなたの性別を教えてください。		
項目	n	構成比
全体	2,189	
1 女性	1,282	59%
2 男性	862	39%
3 その他	4	0%
4 答えたくない	41	2%

Q3. あなたの世帯構成を教えてください。		
項目	n	構成比
全体	2,189	
1 一人暮らし	287	13%
2 配偶者（パートナー）と同居	653	30%
3 配偶者（パートナー）と子どもと同居	920	42%
4 親と同居	124	6%
5 親と配偶者（パートナー）と子どもと同居	68	3%
6 その他	137	6%

Q4. あなたが在住している地区を教えて下さい。		
項目	n	構成比
全体	2,189	
1 片瀬	111	5%
2 鵠沼	342	16%
3 辻堂	278	13%
4 村岡	181	8%
5 藤沢	280	13%
6 明治	119	5%
7 善行	149	7%
8 湘南大庭	117	5%
9 六会	150	7%
10 湘南台	198	9%
11 遠藤	68	3%
12 長後	118	5%
13 御所見	46	2%
14 わからない	8	0%
15 現在藤沢市には住んでいない	24	1%

Q5. あなたが日頃どのようなツールで情報収集をしているか教えて下さい。（複数選択可）		
項目	n	構成比
全体	2,189	
1 LINE	1,522	70%
2 Instagram	941	43%
3 TikTok	162	7%
4 X（旧Twitter）	724	33%
5 Facebook	366	17%
6 YouTube	1,018	47%
7 インターネット検索（ネットニュース等）	1,742	80%
8 新聞・雑誌・広報紙等紙媒体	825	38%
9 その他	170	8%

Q6.	藤沢市が「最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち」としてどれくらい実現できていると感じますか。	
	(全く実現できていない) 0・1・2・3・4・5・6・7・8・9・10(とても実現できている) ※11段階	
NPS	平均推奨度	
-86.4	4.2	
推奨度分布	n	構成比
全体	2189	
批判者	1912	87%
中立者	256	12%
推奨者	21	1%
推奨度	n	構成比
全体	2189	
0	116	5%
1	109	5%
2	193	9%
3	417	19%
4	203	9%
5	607	28%
6	267	12%
7	190	9%
8	66	3%
9	8	0%
10	13	1%

Q8.	藤沢市の「行政のデジタル化」に関する以下の項目について、あなたの評価を教えて下さい。	平均評価	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
1	時間や場所を選ばず行政手続きができる	0.3	347 16%	662 30%	595 27%	443 20%	142 7%
2	キャッシュレス決済ができる	0.5	454 21%	666 30%	666 30%	287 13%	116 5%
3	藤沢市での生活全般にわたる必要な情報を入手できる	0.5	372 17%	842 39%	580 27%	305 14%	90 4%
4	デジタルの手続きに困ったときにサポートを受けられる	0	231 11%	374 17%	891 41%	505 23%	188 9%
5	一度の手続きですべての手続きが完結できる	-0.1	224 10%	338 15%	818 37%	544 25%	265 12%
6	行政が持つ様々なデータを市民が活用できる	-0.2	185 9%	343 16%	843 39%	583 27%	235 11%

※回答数(上)/構成比(下)

Q9.	藤沢市の「くらし・まちのデジタル化」に関する以下の項目について、あなたの評価を教えて下さい。	平均評価	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
1	未来を担う子どもたち向けのプログラミングやリテラシーを学ぶ機会が充実している	-0.2	71 3%	313 14%	1,097 50%	502 23%	206 9%
2	買い物や仕事など、普段の生活の中で、デジタル化が進んでいる実感がある	0.5	389 18%	897 41%	430 20%	361 17%	112 5%
3	まちのインフラにセンサーやロボット、AIなどの技術が活用されている	-0.4	50 2%	372 17%	674 31%	753 34%	340 16%
4	ロボットや最新の技術に触れられる機会が充実している	-0.7	23 1%	221 10%	614 28%	857 39%	474 22%
5	企業や大学等との共創により、新たなデジタル技術の実証等がされている	-0.4	52 2%	326 15%	831 38%	647 30%	333 15%

※回答数(上)/構成比(下)

Q10.	以下の項目について、あてはまるものをお選びください。	利用したことがある	知っているが、利用したことない	知らない
1	オンライン手続き (e-kanagawa電子申請システム、公共施設予約システム等)	1,120 51%	596 27%	473 22%
2	行政手続きでのキャッシュレス決済	696 32%	815 37%	678 31%
3	藤沢市市民ポータルサイト「ふじまと」	426 20%	534 24%	1,229 56%
4	藤沢市公式LINE	1,855 85%	254 12%	80 4%
5	手続きナビ	325 15%	655 30%	1,209 55%
6	藤沢市オープンデータライブラリ	43 2%	299 14%	1,847 84%
7	スマホ講座/スマホの基本操作相談会/スマホアプリ体験イベント	71 3%	941 43%	1,177 54%
8	ロボテラス	138 6%	565 26%	1,486 68%

Q11. 2022年に策定した「藤沢市DX推進計画」の内容や取り組みについてご存知ですか。		n	構成比
全体		2,189	
1 詳しく知っている		15	1%
2 なんとなく内容を知っている		123	6%
3 名前は聞いたことがあるが、内容はあまり知らない		422	19%
4 名前は聞いたことがあるが、内容は全く知らない		492	23%
5 聞いたことがない		1,137	52%

Q12. あなたは藤沢市に今後どういった取り組みを進めてほしいですか。（複数選択可）		n	構成比
全体		2,189	
1 市民ポータルサイト「ふじまど」のサービスの充実		461	21%
2 オンラインでの各種相談		750	34%
3 郵送物のデジタル化		745	34%
4 よりわかりやすいオンライン手続きの充実		1,345	61%
5 プッシュ型の情報提供の拡充		372	17%
6 行政手続きの簡素化・迅速化		1,502	69%
7 スマホやデジタル技術の活用に不慣れな方向けの講座や相談会の充実		421	19%
8 プログラミング教育・講座の充実		290	13%
9 デジタル技術を安心して活用するためのデジタルリテラシー講座の充実		369	17%
10 民間サービスにおけるドローンや自動運転等先端技術活用の支援		397	18%
11 まちで収集する様々なデータの防災や観光等への活用		756	35%
12 ロボットに触れ、体験できる機会の充実		219	10%
13 スマホでできる健康管理サービスの普及		498	23%
14 デジタル技術を活用した子どもや高齢者の見守り		908	42%
15 メタバースやデジタルツインの活用		134	6%
16 その他		229	11%